

巴儿了

景



# 第十回栗島芸術家村滞在作家展「セルフ尊景」

2017.8.19 - 8.27 10:00 - 17:00 香川県三豊市詫間町栗島 栗島芸術家村

イベント bon dance 8.26 18:00～ 栗島芸術家村校庭 龍神様 全日 夕日が沈むまで 西浜

主催：三豊市 協力：栗島ぼーい&がーるの会 お問い合わせ：三豊市産業政策課 Tel 0875-73-3013

栗島アーティスト・イン・レジデンスの成果発表として「セルフ尊景」を開催いたします。栗島アーティスト・イン・レジデンスは地域の人々との交流を通じて文化芸術による地域の活性化を目的としたもので、2014年からは三豊市単独で行っている芸術家事業です。ディレクター日比野克彦氏が校長を務める日々の笑学校（旧栗島中学校）を拠点に、今年度は5月から菊地、森山の二人が創作活動を行ってきました。瀬戸内国際芸術祭で結成された栗島ぼーい&がーるをはじめとする島民らとともに過ごし、つくり上げた4ヶ月の成果を発表する展覧会を開催いたします。展覧会のタイトルは「セルフ尊景」です。「尊景」とは造語で、我々が制作する上でテーマにしているひとつです。何気ない風景にすばらしいものがあふれているかもしれないという視点だったり、景色を尊ぶといった行為です。普段の作品では風景に入り込む事で、構造物を再認識してもらう作品をつくっています。今回、栗島に入って行う尊景は普段取り組んでいるものとは少し変わってきています。あたまにつけた「セルフ」は香川に来てからうどん屋でよくにする言葉で、自分で麺を茹でたりするというシステムがとてもおもしろく、その能動的に働きかける「セルフ」というものは作品と向き合う際に必要な姿勢だという思いから、今回の展覧会のタイトルにもつけることにしました。



アクセス  
詫間町 須田港～栗島汽船  
※1日8便

展示場所：栗島芸術家村、西浜



菊地良太 Ryota Kikuchi

1981 千葉県生まれ

2016 東京藝術大学美術研究科先端藝術表現専攻 修了

2016『都市\_Cityscapes/Residences』KANA KAWANISHI GALLERY(東京)  
第64回東京藝術大学卒業・修了作品展(東京)  
ART FAIR TOKYO2016(東京)  
尊景 KANA KAWANISHI GALLERY(東京)  
みんなのアート～それぞれしさ～2016 みんなの森 ぎふメディアコスモス(岐阜)  
創造海岸いなげ展 千葉市民ギャラリー(千葉)  
MITSUKOSHI×東京藝術大学 夏の芸術祭 2016 次代を担う若手作家作品展(東京)  
この都市で目が覚めて HIGURE17-15 cas(東京)

2017 STREET MATTERS block house(東京)



今回、私が制作したどれもが栗島に来て、島の環境や風景から私が必要だと感じたものです。島の風景をモチーフにして、みなさんと一緒に染め上げたアロハシャツ「アワロハ」や旧栗島中学校の教室一室まるごと黒板にし、実際に黒板に描くことができる「こくばんのきょうしつ」、島の風景を撮影しミラーボールを使って再構成した「尊景栗島」、50年前まで栗島で行われていた盆踊りに新たにアレンジを加えて復活させるプロジェクト「bondance」といったものです。



森山泰地 Taichi Moriyama

1988 東京都生まれ

2016 東京藝術大学美術研究科彫刻専攻 修了

2016 第64回東京藝術大学卒業・修了制作展(東京)  
尊景地水 block house(東京)  
東海さるくアーティスト・イン・レジデンス(宮崎)

2017 STREET MATTERS block house(東京)  
木を見て森を見る DEN5(東京)



今回、私が発表する作品は「龍神様」です。展示期間中、西浜の黒岩の上に龍神様が現れます。また、栗島芸術家村では、龍神様のお小遣い稼ぎである「龍神自動販売機」が展示されます。この作品では龍神様が西浜でペットボトルなどのゴミを拾いサインを入れたアート作品を実際に購入していただけます。他にも、使わなくなった発泡スチロールの浮きを利用した浦島太郎の彫刻インスタレーションや、西浜の漂着ゴミを使ったワークショップの成果作品、その他小作品を展示します。

